

もっと楽しく、もっと豊かに！ まきのはらライフ

広報

まきのはら



牧之原市章

4 | 5 日号

2006年(平成18年) vol. 10



特集●このまちの将来を考えてみませんか
まきのはら「いま」と「これから」
～牧之原の市政と財政～

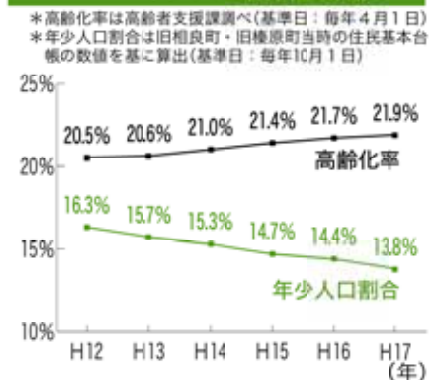
●4月から一部変わりました
市役所の組織と開庁時間

photo:ハウス栽培の新茶の収穫

【表1】 牧之原市の世代別人口



【表2】 牧之原市の高齢化率と年少人口割合の推移



牧之原市の行政コスト削減策

- 【これまで取り組んだ経費削減策】
- 収入役の廃止…人件費の削減
 - 職員の旅費日当・手当の見直し…人件費の削減
 - 相良・榛原両庁舎間の光ケーブルを利用し、電話・ファックスを内線化…通信費の削減
 - 死亡があった世帯に対しての弔電を廃止し、「お悔やみのことば」の配布…通信費の削減
 - 市長専用車を廃止し、車両を入札により売却…管理費などの削減
- 【今後、取り組む経費削減策】
- 職員の退職による欠員の一部のみの補充…人件費の削減
 - ほかの少子化対策充実による出産祝金の見直し…事業経費の見直し
 - 会場確保・送迎方法などが課題となっている敬老会式典の廃止…事業経費の見直し
 - 学校用務員の廃止…人件費の削減
 - 市役所の組織をより住民サービスを考慮したものに再編…管理費などの削減

市町村の自立を求める「三位一体の改革」

戦後、日本は製造業を中心とする産業の目覚ましい発展によって先進国の仲間入りをし、現在では国際的に見ても生活水準の高い国の一つとなっています。

しかし、これからの日本社会は「団塊の世代」といわれる第1次ベビーブームに生まれた人々が次々に定年退職を迎え、また価値観の多様化や晩婚化などによって少子化が進み、

また、三つ目の柱「地方交付税の改革」は、これまで市町村間の財源格差を補うため、国から交付されていた「地方交付税」が、この改革によって総額約5兆円抑制されます。

これにより、これまで自前の財源が乏しい市町村でも、国が「地方交付税」によって財源の不足分を穴埋めしてくれたおかげでほかの市町村と遜色ない住民サービスを提供できていたものが、これからは提供できない可能性があります。

『限られた財源・人材でいかに多様な住民サービスに広げてゆくのかわ』市町村はこれから生き残りをかけた時代へ突入していきます。

市町村の生き残りをかけた時代へ

どうなる、どうする
わがまち牧之原

牧之原市でも「少子高齢化」は着実に進んでおり(表1、表2参照)、また「三位一体の改革」を受けて、市では簡素で効率的な行政運営を進め、限られた財源・人材を生かす、多様な住民サービスに広げられるよう、さまざまな行政コストの削減を実施しています(左囲み内参照)。

しかし、なお財源不足は解消せず、財政調整基金(市の貯金)を取り崩すなどして市政運営を行う状況であり、権限移譲による市への財政負担も今後、一層増していきます。

牧之原市では、引き続きコスト削減を推し進めながら「限られた財源で最大の効果をあげる」との考えの下、本年度(平成18年度)の予算と事業計画を策定し、市議会2月定例会で市議会の承認をいただきました。

大変厳しい予算措置にもかかわらず、限られた事業計画となつていますが、これからも積極的に情報公開と説明責任を果たしながら、市民の皆さんとともに「市民と行政の協働によるまちづくり」を進めていきます。

次のページでは
平成18年度予算をお知らせします

市町村の自立を求める「三位一体の改革」

戦後、日本は製造業を中心とする産業の目覚ましい発展によって先進国の仲間入りをし、現在では国際的に見ても生活水準の高い国の一つとなっています。

しかし、これからの日本社会は「団塊の世代」といわれる第1次ベビーブームに生まれた人々が次々に定年退職を迎え、また価値観の多様化や晩婚化などによって少子化が進み、

また、三つ目の柱「地方交付税の改革」は、これまで市町村間の財源格差を補うため、国から交付されていた「地方交付税」が、この改革によって総額約5兆円抑制されます。

これにより、これまで自前の財源が乏しい市町村でも、国が「地方交付税」によって財源の不足分を穴埋めしてくれたおかげでほかの市町村と遜色ない住民サービスを提供できていたものが、これからは提供できない可能性があります。

『限られた財源・人材でいかに多様な住民サービスに広げてゆくのかわ』市町村はこれから生き残りをかけた時代へ突入していきます。

深刻な少子高齢化と国の借金

状況ではありません。

このため、「簡素で効率的な政府を目指そう」と、国が地方(都道府県や市町村)へ示しているものが「三位一体の改革」といわれるものです。

これは、現在、国の各省庁が持っている財源や権限を地方に移譲し、地方では実情に応じた事業を自らの責任と権限で自主的・自立的に行うという観点(つまり「地方にできることは地方に」)を持っており、この改革の柱が「国庫補助負担金の改革」「税源移譲」「地方交付税の改革」で

あるため、この三つを指して「三位一体の改革」と呼んでいます。

この改革はすでに進められており、平成18年度以降も引き続き進められていきます。これによって、地方は新たな権限と財源を活かし、より高度でニーズに即した住民サービスができるようになりますが、その反面、これまで国の保護下にいた地方が、これからは自立の道を進まなければならないことを余儀なくされます。

市民の皆さん

このまちの将来を考えてみませんか

まきのほら

「いま」と「これから」

牧之原の市政と財政

牧之原市が誕生してもうすぐ半年になります。全国でも合併が進み、新しいまちが次々に誕生しました。しかし、その影には市町村の生き残りがかかった厳しい現実があります。今一度、牧之原市の現状と将来を考えてみませんか。

状況ではありません。

このため、「簡素で効率的な政府を目指そう」と、国が地方(都道府県や市町村)へ示しているものが「三位一体の改革」といわれるものです。

これは、現在、国の各省庁が持っている財源や権限を地方に移譲し、地方では実情に応じた事業を自らの責任と権限で自主的・自立的に行うという観点(つまり「地方にできることは地方に」)を持っており、この改革の柱が「国庫補助負担金の改革」「税源移譲」「地方交付税の改革」で

あるため、この三つを指して「三位一体の改革」と呼んでいます。

この改革はすでに進められており、平成18年度以降も引き続き進められていきます。これによって、地方は新たな権限と財源を活かし、より高度でニーズに即した住民サービスができるようになりますが、その反面、これまで国の保護下にいた地方が、これからは自立の道を進まなければならないことを余儀なくされます。

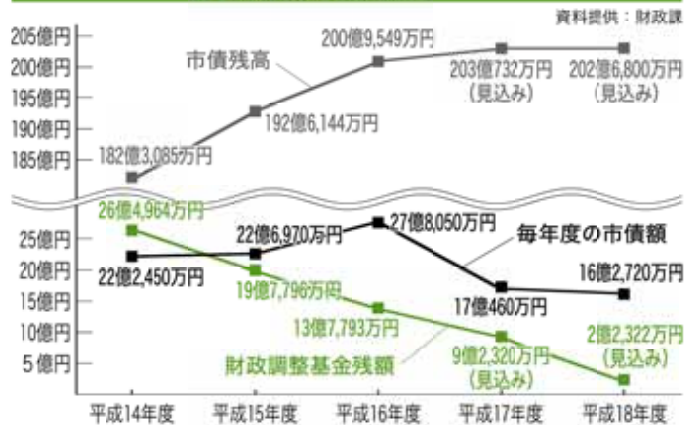
ゆたかなまちを次世代に

予算に関する用語の解説

【歳入関連】

- 自主財源
市税など、市が自前で集めることができる財源
- 依存財源
国や県などから受けている(依存している)財源
- 市税
固定資産税、市民税など
- 繰入金
積立基金や特別会計から繰り入れられる財源
- 分担金
特定の事業に伴う受益者からの分担金
- 繰越金
前年度から繰り越された財源
- 県支出金
県から交付される負担金、補助金など
- 市債
事業などのために借りる財源(借金)
- 地方交付税
自治体間の財源調整のために国から交付される財源
- 地方消費税交付金
地方消費税のうち、県から交付される財源
- 地方譲与税
自動車重量譲与税など、国から譲与される財源
- 国庫支出金
国から交付される負担金、補助金
- 財政調整基金
いわゆる市の貯金
- 【歳出関係関連】
- 民生費
社会福祉、障害者、高齢者、児童福祉、生活保護などの経費
- 衛生費
衛生的な生活環境を保つための経費
- 公債費
借入金の返済など
- 総務費
管理・企画調整事務などにかかる経費
- 教育費
学校教育や社会教育関係の経費
- 土木費
道路、橋、河川、砂防などの経費
- 農林水産業費
農業、水産業の振興にかかる経費
- 消防費
消防関係や災害対策などの経費
- 商工費
商工業や観光の振興にかかる経費

[表3] 市債と財政調整基金の推移

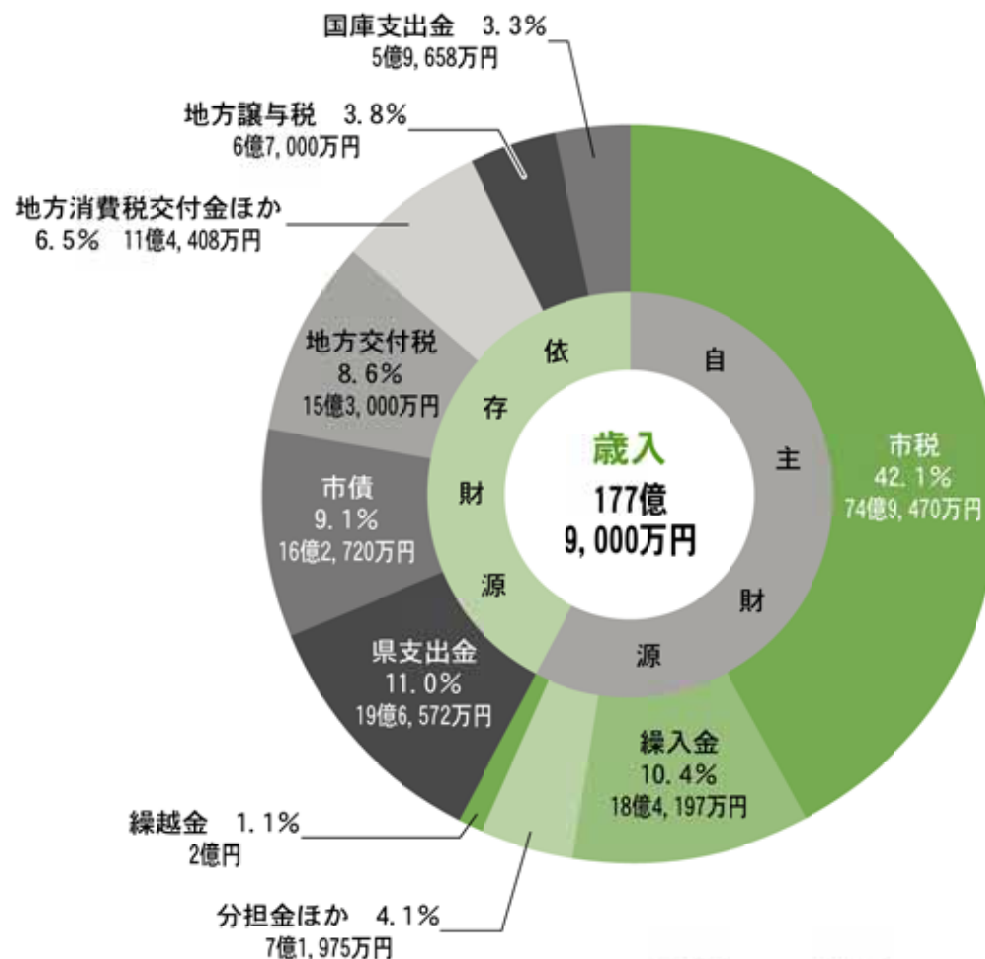


基金の残高も少なく、さらに厳しい財政運営に
牧之原市の誕生後、通年として初めての編成となった本年度の予算総額は、177億9000万円となり、前年度当初(旧2町の予算合計)と比較して2.5%増となりました。歳入では、定率減税の見直しなどによる個人市民税の増などを見込み、市税が74億9470万円(前年度比1.8%増)となりました。また、三位一体の改革を受けて、地方譲与税は6億7000万円の大幅な増(同43.4%増)を見込みましたが、地方交付税は15億3000万円(同

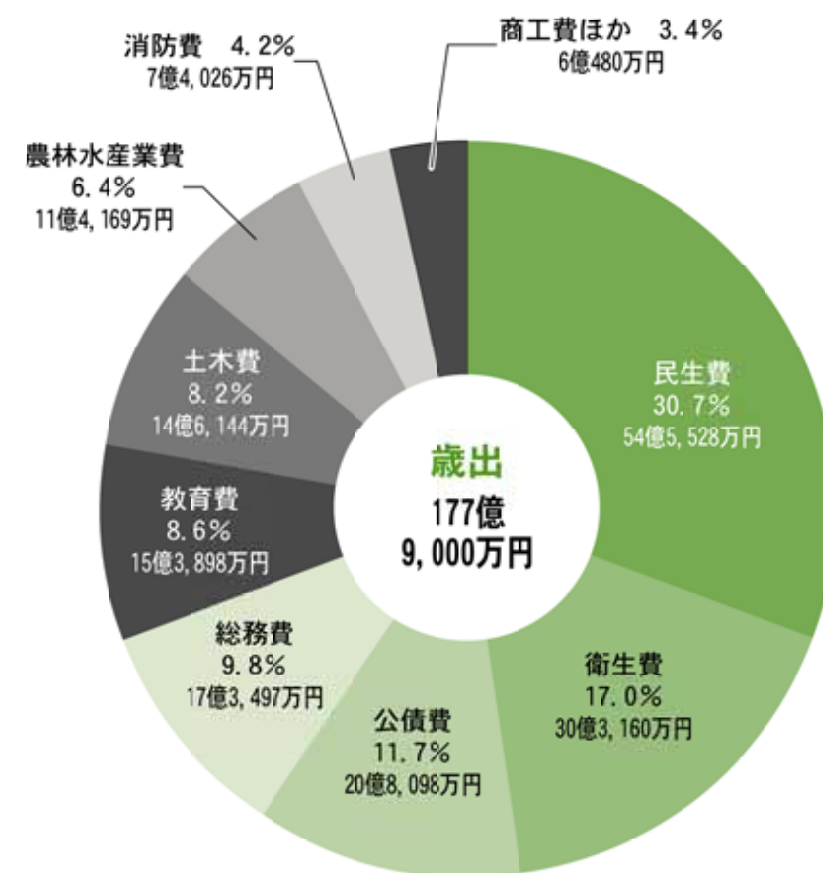
7.6%減)となりました。市債は建設事業の厳選により、16億2720万円(同4.5%減)に押さえたが、市債残高は依然として200億円を上回る厳しい状況となつています。また、実質的な財政不足は続いており、財政調整基金の取り崩しで財源の不足分を賄った結果、同基金の残高は2億2322万円(見込み)となり、さらに厳しい財政運営を迫られています(表3参照)。

当の対象拡大などによる影響で、民生費が54億5528万円(同72.2%増)となっています。衛生費は、さがら子生れ温泉会館や榛原総合病院の完成により、前年度比11億5621万円減(27.6%減)の30億3160万円となり、投資的経費である土木費は、相良地域と榛原地域を結ぶ全市的な道路整備計画などは優先しましたが、これら以外の新規および継続事業を厳選することで歳出の削減を図り、14億6144万円となっています。

次のページでは
平成18年度事業をお知らせします



本年度の予算は177億9,000万円



元気な牧之原市の産業づくり

- 雇用支援ネットワーク組織の設立による雇用の確保
- 掛川市、菊川市、御前崎市との工業用水道企業団を設立し、恒久的な工業用水確保への取り組み
- 統一した認定農業者組織を4月に設立
茶業、野菜、果樹園芸、畜産などの部会を設置し、特産物の振興を進めます。
- 菅山原地区の茶園区画整理事業の実施
- 栽培漁業の一環としてヒラメとマダイの放流を支援
- 旧両町観光協会の本年度中の合併を積極的に支援
- 体験型レジャーやイベントの実施などを検討
- 優秀な人材が地元でその能力を発揮できるよう、商工会や企業、学校などと連携

世界に広がる出会いと交流の基盤づくり

- 先端技術企業や研究開発型企業など多彩な産業創造への取り組み
富士山静岡空港や東名・相良牧之原インターチェンジ、予想される新幹線新駅など、高速交通網の結節点にある本市の立地の優位性を生かします。
- 都市機能がバランスよく配置された広域的な地域づくりへの取り組み
- 計画的な道路整備を進めるため、道路整備プログラムの策定
必要性、緊急性、関連性を精査し、効率的、効果的な道路整備を進めるための道路整備プログラムを策定します。
- 天の川大江線の萩間川に架かる橋りょうの予備設計や大江地区の路線測量

市民が主役の牧之原市づくり

- (仮称)「協働推進市民フォーラムまきのほら」の5月中の開設
市民の発想や手法を活かした「協働事業」を企画し、事業ごとに実行委員会を設立して実践します。
- 「牧之原市総合計画」の策定
- 市役所組織再編
相良・榛原両庁舎に総合窓口を設けるなど、より住民サービスを考慮した市役所の組織に再編していきます。
- タウンミーティング、出前講座の実施

環境を守り再生し活かす街づくり

- 市の環境認証・登録制度として「エコアクション21」の取得
省資源・省エネルギーに市が率先して取り組みます。
- 空港周辺の「里山ミュージアム」としての整備、協働管理への取り組み
- 海岸部の砂利化現象対策

平成18年度事業

八つの基本方針に沿った事業展開



立地の優位性を生かして工業団地へ多彩な産業の企業を誘致



波津地区に整備を進める(仮称)「相良総合センター」の完成予想図



乳幼児からのフッ素塗布や洗口実施、歯周病予防対策を行います



「フォーラムまきのほら」では市民と行政の協働による事業を検討します



両庁舎へ総合窓口を設けるなど市役所の組織再編に取り組んでいます



空港周辺の里山を市民との協働管理で人々が集える場所に

子どもたちの育成は牧之原市の宝を具現化すること

- 保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の連携、協力による子どもたちのための教育環境の研究
相互の連携や協力の在り方など、従来の枠を超えた学びのステージを創造していきます。
- 就学前の幼児教育の在り方などの幼保一体化についての検討
- 各学校に教員補助員を配置し、きめ細やかな指導
- 教員OBなどによる放課後学習の支援
- PTAや地域の活動を支援し、家庭、地域の教育環境を整備

多彩な自己実現の機会づくり

- (仮称)相良総合センターの建設
地域を作る活動拠点、文化や教育を共に深めあう施設として建設を進めます。
- 体験教室、地域子ども教室、田沼塾、はりほら塾などの支援
- 「子ども読書活動推進計画」を策定
家庭、学校、地域における読書活動の指針となる計画を策定します。
- 「しずおか型スポーツクラブ」の立ち上げ
榛原中学校区をモデル地区に立ち上げます。
- 市民ボランティアによるサポーター制度の創設
芸術文化の振興、文化財の保護を図ります。
- 相良公民館と相良史料館のアスベスト対策工事
- 「牧之原市男女共同参画プラン」の策定

健康で心触れ合う安心社会づくり

- 幼児期からのフッ素塗布、洗口実施、歯周病予防対策
- 所得制限を撤廃した乳幼児医療費助成
- 旧両町における保育料、放課後児童クラブの月額利用料、第1号被保険者の介護保険料の統一
- 児童手当の支給対象拡大
制度改正により、小学6年生までを支給対象とします。
- 医療、福祉、教育の関係機関で組織されたネットワーク会議による児童虐待対応
- 審査会制度による障害者福祉サービスの提供
- 障害児放課後児童クラブの新規実施
- 新たな交通体系(福祉バスなど)の検討
- 地域包括支援センター設置による高齢者の自立支援

地震災害・事故・犯罪等に備えた安全社会づくり

- 榛原地区の同報無線難聴地区内の希望者へ防災ラジオの販売
- 相良地区への同報無線屋外子局の増設
- 65歳以上の高齢者世帯などを対象とした家具転倒防止事業実施
- 専門業者などとの協働ネットワーク活用による防災相談などの実施
- 空き交番を利用した市民との協働による防犯ネットワークづくり
- 耐震性貯水槽の建設
- 坂口谷川南部地区の潜水防除施設設置のための測量設計
- 空港周辺地域の都市計画区域の拡大検討
- 県営榛南水道などからの安定的な受水量確保への努力

次のページでは
市民の皆さんの声と市長からのメッセージ

市長からの メッセージ

市長からの メッセージ

牧之原市が誕生して、もうすぐ半年を迎えます。全国の市町村を取り巻く環境は、「三位一体の改革」によって厳しいものとなり、従来の補助金・交付金に頼った市政運営は、これからできなくなります。さらに、合併による特典もほとんど期待できなくなってきました。そこで、私は市長就任後の1カ月目に市庁舎の玄関に「市民のための市役所」と張り出しました。「市民のためにはどうすることがいいのか」という非常に重要なメッセージを職員に対して出し、その後、職員の意識は確実に変わっていききました。また、市役所が変わるだけでなく、

合併の効果はすぐには難しいと思いますが、これまでの旧相良町、旧榛原町の長い歴史の中で、それぞれに「考え方」や「やり方」がありました。まずはそれらを同じテーブルにあげ、話し合いの下、双方の「良いところ」を出し合って一歩ずつ着実に市の融合を進めてみてはどうでしょうか。そのためには、われわれ市民には「発想の転換」や「歩み寄り」といったものが求められると思います。お金がなくても、市民が「前向きな発想」で知恵を出し合い、牧之原市を支えていけたらいいと思います。

合併の効果はすぐには難しいと思いますが、これまでの旧相良町、旧榛原町の長い歴史の中で、それぞれに「考え方」や「やり方」がありました。まずはそれらを同じテーブルにあげ、話し合いの下、双方の「良いところ」を出し合って一歩ずつ着実に市の融合を進めてみてはどうでしょうか。そのためには、われわれ市民には「発想の転換」や「歩み寄り」といったものが求められると思います。お金がなくても、市民が「前向きな発想」で知恵を出し合い、牧之原市を支えていけたらいいと思います。

市民と行政の協働で課題解決



牧之原市長 西原茂樹

交際費の使途を市のホームページに公表しました。今後は入札結果など、準備が整ったものから順次、公開していきます。このほかにも、これまでの組織や制度、しきたりなどに縛られずに相良・榛原の融合を進めること、また相良地域は御前崎市と、榛原地域は吉田町と、それぞれごみ処理や消防業務を行っている「一市二制度」の現状を、関係市町の事情を踏まえながら、簡素化、広域化に向けて積極的に提案したいと思っております。市民の皆さんは、目に見える合併の効果を待ち望んでいます。これに速やかに応え、市民の皆さんに「合併して良かった」と感じていただくことが私の使命であると考えています。

行政に関心を持ち 参加することが重要



田中 恵理 さん
(20歳/大学生/大沢区)

小学校のクラス数が減ってきているという話などを聞き、うすうすは感じていたのですが、正直、「これほどまでに牧之原市で「少子高齢化」が進んでいるとは思いませんでした。これまで、住民は行政の仕事に就任して来た部分があったと思いますが、実は行政の仕事が「私たちの生活に直結するんだ」ということを認識しました。これからは、住民が行政にもっと関心を持つことが必要だと感じましたし、住民それぞれが意見を持ち、まちづくりに関する議論の場などに参加することが重要なことではないかと思っています。

発想の転換と 歩み寄りでの融合



平 幹夫 さん
(54歳/農業/坂部区)

合併の効果はすぐには難しいと思いますが、これまでの旧相良町、旧榛原町の長い歴史の中で、それぞれに「考え方」や「やり方」がありました。まずはそれらを同じテーブルにあげ、話し合いの下、双方の「良いところ」を出し合って一歩ずつ着実に市の融合を進めてみてはどうでしょうか。そのためには、われわれ市民には「発想の転換」や「歩み寄り」といったものが求められると思います。お金がなくても、市民が「前向きな発想」で知恵を出し合い、牧之原市を支えていけたらいいと思います。

市民の声 わたしは牧之原市をこう考えます

みんなの声を聞き 話し合う機会は必要



知久 百合子 さん
(34歳/主婦/細江区)

私には3人の子供がいるのですが、最近子ども連れ去り事件などがあるので心配です。今は生活様式や思想が多様化して難しい部分もありますが、地域の連携によって犯罪を未然に防ぐなど、良いまちづくりができると思っています。市の財政が厳しいので、「無駄なものはやめるべき」とは思いますが、行政の仕事の中で「何が本当に無駄なのか」が分からないというのが本音です。今後、子どもたちが担う次の世代に負担を残さないためにも、みんなの声を聞き、話し合いの機会をつくることは必要だと思います。

職員はコスト意識と 密度の高い公務を



桜井 寿恵男 さん
(72歳/無職/地頭方区)

今の役所は窓口で声をかけてくれるなど、昔に比べてだいぶ雰囲気が変わり「官が近く」感じます。今後、市職員には民間企業のような「強いコスト意識」を持ち、「自分は賃金に見合った職務をしているか」という自問自答をしながら密度の高い公務に携わって欲しいですね。また、さまざまな合理化策を進めることは理解しますが、それを理由にして、地域の発展が鈍るようなことになって欲しくはありません。旧相良町、旧榛原町の住民が互いに歩み寄り、「合併して良かった」と思える牧之原市になって欲しいです。

4月から一部変わりました

市役所の組織と開庁時間

市役所組織の主な変更点

①税務課を総務部に配置

今まで市民生活部にあった「税務課」を総務部に移し、市の収入と支出を一元的に管理し、健全財政を目指します。

②防災課を防災局に名称変更

防災課を「防災局」に名称変更し、内容を充実させ、市民の安全を総合的に管理します。

③市民との協働を推進と積極的な情報発信

市民との協働による各種施策を総合的に進めていくため、また、情報の積極的な発信を進めるため「秘書政策課」および「情報発信課」を設けます。

④子育て支援課を設置

子育て政策を専門的かつ総合的に進めるため、「子育て支援課」を設けます。

⑤企業立地担当を企画部に配置

積極的に企業誘致を行い、今後の地域活性と安定した収入による総合的振興政策を進めるため、企業立地担当を今までの産業経済部から企画部に移します。

⑥スポーツ振興課を設置

市内のスポーツ振興を専門的かつ総合的に進めるため、「スポーツ振興課」を設けます。

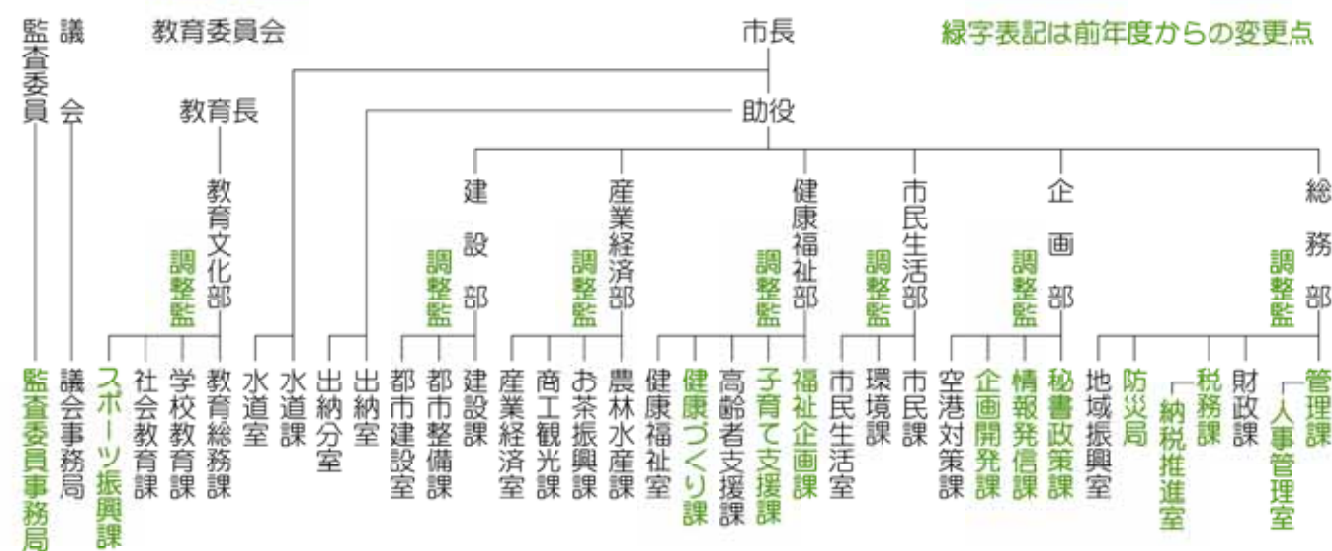
⑦各部に調整監を配置

各部内、あるいは各部間にまたがる重要施策などを総合的かつ迅速に進めるため、部に「調整監」を配置します。

⑧監査委員事務局を設置

「監査委員事務局」を設け、出納監査や事務執行監査を専門的にを行います。

牧之原市行政組織機構図



夜間延長窓口の実施

市役所では、「市民のための市役所」をより具体的に実施するため、市民の皆さんが仕事を終えてからでも各種の申請や手続きが行えるよう、窓口の夜間延長を全課(室)で行います。

昼間、仕事などで市役所に来ることができない方など、夜間延長窓口をぜひご利用ください。

●実施日 4月5日から毎週水曜日

●開庁時間 午前8時15分～午後7時

*手続きや申請などによっては受け付けができないものがありますので、事前にお問い合わせください。

新しい電話番号一覧表

市役所榛原庁舎

課・室・局名	係名	電話番号	階
監査委員事務局	監査総務係	☎(23)0066	6階
秘書政策課(エンジンルーム)	秘書広聴係	☎(23)0052	5階
	政策係	☎(23)0043	
情報発信課	広報係	☎(23)0053	5階
	情報企画係	☎(23)0044	
企画開発課	企画係	☎(23)0040	5階
	経営改革係	☎(23)0041	
	企業立地係	☎(23)0042	
管理課	行政係	☎(23)0050	5階
	人事管理係	☎(23)0051	
人事管理室	人事管理係	☎(23)0051	5階
	人事管理係	☎(23)0051	
財政課	財政係	☎(23)0054	5階
	管財係	☎(23)0055	
防災局	防災企画係	☎(23)0056	5階
	消防係	☎(23)0057	
	交通防犯係	☎(23)0058	
	消防係	☎(23)0057	
空港対策課	空港対策係	☎(23)0046	4階
産業経済室	農業振興係	☎(23)0030	4階
	商工観光係	☎(23)0031	
都市建設室	都市建設係	☎(23)0032	4階
	地籍係	☎(23)0034	
市民生活室	窓口係	☎(23)0020	3階
	国保年金係	☎(23)0021	
	税務係	☎(23)0022	
	環境係	☎(23)0023	
	環境係	☎(23)0023	
出納分室	出納担当	☎(23)0026	2階

榛原就業改善センター(榛原庁舎北側)

課名	係名	電話番号
水道課	業務係	☎(23)0081
	工務係	☎(23)0082

榛原文化センター(榛原庁舎敷地内)

課名	係名	電話番号
スポーツ振興課	スポーツ振興係	☎(23)0091
	スポーツ振興係	☎(23)0092

総合健康福祉センターさざんか

課名	係名	電話番号
福祉企画課(福祉事務所)	福祉企画係	☎(23)0070
	地域福祉係	☎(23)0071
	障害支援係	☎(23)0072
子育て支援課	子育て支援係	☎(23)0073
	すくすく保育係	☎(23)0077
高齢者支援課	高齢者支援係	☎(23)0074
	支援センター係	☎(23)0075
健康づくり課	介護保険係	☎(23)0076
	健康企画係	☎(23)0024
	健康づくり係	☎(23)0025

市役所相良庁舎

課・室・局名	係名	電話番号	階
議会事務局	議会総務係	☎(53)2650	4階
地域振興室	地域づくり係	☎(53)2640	4階
	防災交通係	☎(53)2641	
教育総務課	教育総務係	☎(53)2642	4階
	教育施設係	☎(53)2643	
学校教育課	学校教育係	☎(53)2645	3階
社会教育課	社会教育係	☎(53)2646	
	生涯学習係	☎(53)2647	
環境課	芸術文化係	☎(53)2649	3階
	環境係	☎(53)2609	
農林水産課	公園緑地係	☎(53)2610	3階
	農政係	☎(53)2618	
お茶振興課	生産振興係	☎(53)2619	3階
	お茶振興係	☎(53)2621	
商工観光課	基盤整備係	☎(53)2622	3階
	商工振興係	☎(53)2623	
建設課	観光企画宣伝係	☎(53)2624	3階
	管理係	☎(53)2627	
都市整備課	維持係	☎(53)2628	3階
	地域建設係	☎(53)2629	
	計画係	☎(53)2633	
水道室	整備係	☎(53)2634	2階
	業務係	☎(53)2636	
市民課	工務係	☎(53)2637	2階
	窓口係	☎(53)2602	
健康福祉室	国保年金係	☎(53)2603	2階
	福祉係	☎(53)2613	
税務課	高齢者支援係	☎(53)2614	2階
	市民税係	☎(53)2606	
納税推進室	資産税係	☎(53)2607	1階
	納税推進係	☎(53)2605	
出納室	出納係	☎(53)2615	1階

相良保健センター(相良庁舎西隣)

室名	係名	電話番号
健康福祉室	健康係	☎(53)2611

発掘整理事務所(相良小学校入口)

課名	係名	電話番号
社会教育課	発掘調査係	☎(53)0120

学校給食センター(相良小学校敷地内)

課名	係名	電話番号
学校教育課	学校給食係	☎(52)3184

今後も時代に即し、市民のニーズに的確に応え、市民協働による市政を進めるため、組織の適切な改善を進めていきます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

Wing of Dreams

no. 4

豊かな緑に囲まれた空港を目指し 県民約700人が苗木を植樹

富士山静岡空港本体部の牧之原市側のり面で、3月5日に「第5回空港の森ルネッサンス作戦」が行われました。

当日は、石川嘉延県知事をはじめ県民約700人が参加。そのうち、市内からも西原市長をはじめ約100人の市民が参加しました。

このルネッサンス作戦は、豊かな緑に囲まれた空港を目指そうと開催されたもので、空港建設地とその周辺から採取され育てられた「クチナシ」や「ネズミモチ」、「ツツジ」など約2000本の苗木が県民の手で丁寧に植えられました。

イベント会場では、空港建設地内を歩く「空港体験ウォーク」や「建設重機の展示会」なども行われにぎわいました。

今後も、富士山静岡空港の建設による自然環境への影響を緩和し、動植物が生息できる豊かな里山環境を復元するため、さまざまな保全対策が実施されます。



写真上/約2000本の苗木が西原市長や市民らの手で丁寧に植えられました
写真左/イベント会場では建設重機の展示会などが行われました

topic 平成18年度の静岡県当初予算 空港整備に約111億円

平成21年春の開港に向け、平成18年度の静岡県当初予算で、空港整備費として本体の造成工事や環境対策、空港アクセス道路など約111億円が予算化されました。

主な事業は次のとおりです。

- 空港本体整備事業費 47億7,000万円
本体用地造成、舗装工事、照明工事
- 空港周囲部整備事業費 30億200万円
西側制限表面切土工事ほか
- 空港アクセス道路整備事業費 15億8,700万円
牧之原金谷ルート、榛原吉田ルートほか
- 計画策定等事業費 3億9,300万円
魅力ある空港づくり、エアポートセールスほか

ビオトープの 植物たち



エビネ



- [科名] ラン科
[分布] 山地の林内や竹林などに生える多年草
-----特徴-----
- 花の茎は高さ20~40cmになります。
エビネという名前は、根の形がエビのしっぽに似ていることから付けられました。
 - 開花期 4月~5月

介護保険料の見直しを行いました

介護保険料は、今後3年間にどのような介護サービスがどれくらい必要になるかを判断し、事業計画を立てています。高齢化が進み、介護サービスを利用する方や利用量が増えていること、また必要なサービスが利用できるような在宅・施設サービスの拠点などを計画的に整備していくため、事業計画は3年ごとに見直しが行われています。今年は見直しが行われた年で、4月からは次のことが変更になりました。

基準額の算出

平成18年度から平成20年度までの保険料の「基準額」算出方法は、左のとおりです。
なお、「基準額」は全国一律ではなく、各市町村で必要なサービスの総費用に応じて決められます。

$$\begin{aligned} & \bullet \text{算出方法} \\ & \text{年度ごとの} \\ & \text{市に必要な介護サービスの総費用} \\ & \quad \times \\ & \text{65歳以上の方の負担分 (19\%)} \\ & \quad + \\ & \text{市内に住む65歳以上の人数} \\ & \quad \parallel \\ & \text{市の基準額} \quad 36000\text{円/月} \end{aligned}$$

所得段階の細分化

保険料は、前年の所得を基に所得段階別で決められ、低所得者に過重な負担とならないよう、今までの5段階から6段階へと細分化されました。

保険料の納付

第1号被保険者の介護保険料は、65歳の誕生日前日の属する月から年6回(偶数月)の納期に分け、市に納めることとなります。
7月までは前年中の所得が確定しないため、4月2日以降に65歳の誕生日を迎える方は、対象となる年額保険料を8月以降の納期の回数で分けて納付していただきます。

年金からの天引きによる納付

平成18年度中に65歳になる方は、翌年10月までは年金天引きではなく納付書での納付となります。ただし、老齢福祉年金受給者や、年金の年額が18万円以下の方は、年金天引きの対象なりません。
本年度から、遺族年金や障害年金も年金天引きの対象となります。また、10月からは年度途中の納付方法の切り替えができるようになります。

●問い合わせ 高齢者支援課 介護保険係 ☎(23)0076



細江小と牧之原中の体育館落成式 児童らが完成を祝う

細江小学校と牧之原中学校の体育館が完成し、3月15日に「体育館落成を祝う会」が行われ、児童生徒らが完成を祝いました。

細江小で開かれた式典には全校児童544人が出席し、児童代表の大石佳穂さん(6年)が「体育館が完成して初めての卒業生になることはとても嬉しい」と話しました。

また、PTAからグラウンドピアノが寄贈され、ピアノの演奏に合わせて6年生89人が「広い世界へ」の合唱発表を行い、美しい歌声を真新しい体育館に響かせていました。牧之原中で開かれた式には、全校生徒100人が出席し、生徒代表の鈴木直生徒会長(2年)が「新しい体育館で多くの思い出を作ってください」と話しました。この後、生徒全員で「自分らしく」を合唱し完成を祝いました。



完成した細江小体育館。光を多く取り入れるため、上部には多くの窓を設置しました



雨水を地下の貯水槽に貯め、トイレなどに利用している牧之原中体育館

応援します！

皆さんの環境を守る活動

●問い合わせ 環境課環境係 ☎(53)2609
市民生活室環境係 ☎(23)0023

家庭で行うごみ減量化や水質浄化、地域で行う資源集団回収や環境学習会など、市民の皆さんが行う「環境を守る活動」を応援します。わたしたちが住む枚之原市の環境は、わたしたちの手で守っていきましょう。

ごみ集積施設の設置補助



ごみの散乱を防止し、地域環境美化のため集積施設の設置に補助金を交付します。
●交付額 設置費の3分の2以内(1基当たり最高10万円)
●申込方法 区長・町内会長を通じて申請してください。

看板の貸与



ごみの不法投棄や犬のふんなどでお困りの方に、防止を呼びかける看板を無料で貸し出します。看板はプラスチック製で、支柱も一緒に貸し出します。
●申込方法 環境課へ電話をするか、直接お越しください。

資源集団回収奨励事業



新聞紙や雑誌、段ボール、アルミ缶などを地域や団体などで回収、再資源化をしたことに対して奨励金を交付します。
●交付額 資源1kg当たり3円
●申込方法 事前に団体の届け出が必要です。

生ごみ処理機器の設置補助

生ごみの減量化・再資源化、川や空気の汚染防止のため補助金を交付します。

●補助額
電気式生ごみ処理機(1世帯当たり1基まで)
購入費の2分の1以内
*1基当たり最高2万円
コンポスト・ぼかし容器(1世帯当たり2基まで)
購入費の3分の2以内
*1基当たり最高5,000円
●申込方法
購入前に申請書を提出してください。
*申請書提出時に印鑑が必要です。

浄化槽の設置補助

生活排水による水質汚濁を防止するため、新築や改築される個人の専用住宅・併用住宅への浄化槽の設置、また古い単独浄化槽やくみ取り槽からの設置替えに対し補助金を交付します。

●補助額

槽の大きさ	補助金額
5人槽	444,000円
7人槽	513,000円
10人槽	648,000円

●申込方法
設置前に申請書を提出してください。

出前環境教室



地区単位の講習会や環境改善グループ、こどもエコクラブ、学校などで開く環境やごみ、公害などをテーマにした学習会へ講師の派遣・資料提供を行います。星空観察会や水生生物調査などの各種環境調査の手助けなども行います。

●申込方法
環境課までお申し込みください。

地域の環境活動支援事業

地域で行う環境活動を支援します。地域の環境について皆さんで話し合い、地域ぐるみで実践してください。

●補助金額
計画策定事業
事業費の10分の9以内
*1区当たり最高10万円
推進活動事業
事業費の2分の1以上10分の9以内
*1区当たり最高50万円
●申込方法
区長・町内会長を通じて申請してください。

雑紙減量大作戦

まだまだ捨てられている雑紙をリサイクルしよう！

ごみの減量化が市の課題となっています。枚之原市のごみ処理費は年間10億円。市民1人当たりになると年間2万円の処理費が必要です。ごみの年間排出量の70%を可燃ごみが占め、その内の50%を紙類が占めています。ごみ処理費を削減するため、今まで捨てていた雑紙を資源集団回収に出し、今日からみんなで「雑紙減量大作戦」を始めましょう。

レシート、メモ用紙、包装紙など



パッケージ類(菓子箱など)



封筒、はがき、ダイレクトメール(セロハンをはがしてください)



紙袋に入れ資源集団回収へ

雑誌扱い



●出してはいけない紙
ビニール紙、ワックスの着いた紙コップ、写真、油紙、裏カーボン・ノーカーボン紙、感熱紙など
●混ぜてはいけない異物
クリップなどの金属類、セロハンテープ、プラスチック類、布類など

生活情報 あれこれ



募集

三歳児家庭教育学級 託児ボランティア

三歳児家庭教育学級で、親御さんが学習する間、子どもを託児していただく「託児ボランティア」を募集します。

- 期日 毎月1回、午前中
- 資格 年齢性別ともに不問
- 申込先・問い合わせ 榛原文化センター内事務局 ☎(23)0092

「へら」のサポーター 養成講座」受講者

●日時 6月から毎月1回(全6回) 午前10時～午後3時(予定)

- 会場 静岡県庁
- 対象 6回の講座に出席できる20歳以上の方
- 内容 ▼消費生活相談の事例▼消費生活に関する法律の基礎的な知識▼クーリングオフの方法など
- 応募方法 住所、氏名、年齢性別、電話番号、応募動機(200字以内)を記入の上、はがきやFAXなどでお申し込みください。

●募集人員 100人程度

●応募締切 4月30日(日)

●申込先・問い合わせ 県生活文化部県民生活室 ☎42018601 静岡市葵区追手町9-16 ☎054(222)2175 国054(222)2642

スクエアダンスを 始めてみませんか

運動不足とストレス解消、健康づくりのため、楽しい時間を過ごしませんか。

●日時 毎月第1、第3木曜日 午後1時30分～午後3時

●会場 総合健康福祉センターさざんかホール

●月謝 1500円

●講師 長東保江先生(日本スクエアダンス協会講師)

●問い合わせ 牧之原市文化協会 榛原フレンドリー 久保田 ☎(22)2035、☎090(4859)8407

防衛庁採用試験

「自衛隊幹部候補生」

●試験日 5月20日(土)、21日(日)

●資格 20歳以上26歳未満で大学卒業程度の学力を有する方

●内容 陸・海・空自衛隊の幹部候補生学校で約1年間の

お知らせ

基礎教育を受け、自衛官の幹部を養成します。

●受付期限 5月12日(金)

●試験日 受付時に指定

●資格 18歳以上27歳未満の方

●内容 自衛官として最も一般的で、曹および幹部への道も開かれたコースです。

●受付期間 通年

●詳細は問い合わせください。

●申込先・問い合わせ 自衛隊藤枝募集事務所 ☎054(643)6391

牧之原市戦没者 春季追悼式・慰霊大祭

先の大戦で犠牲になられた戦没者に対し、追悼の誠を捧げるとともに、平和の誓いを新たにすため「追悼式・慰霊大祭」を開催します。

●期日 5月19日(日)

●時間 ▼追悼式 午後1時30分～午後2時 ▼慰霊大祭 午後2時～午後3時

●会場 榛原文化センター

●秋季は相良地区で行います。

●問い合わせ 福祉企画課地域

困ったときは 消費生活相談

普段の生活で起きた事業者とのトラブルや架空請求などでお困りのことがありましたら、一人で悩まずに相談してください。秘密は固く守ります。

●日時・場所 ▼毎月第2・4水曜日 午前9時～正午 榛原庁舎(2階第1相談室) ▼毎週水曜日 午前9時～正午 相良庁舎(3階第1会議室)

●問い合わせ 商工観光課商工振興係 ☎(53)2623

「電話お願手帳」を ご存知ですか？

「電話お願手帳」とは、耳や言葉の不自由な方が、外出先で健康者の方に電話連絡などをお願いするためのものです。皆さんの理解をお願いいたします。

●電話お願手帳は、次のような場面で使われます。▼家族と連絡をとりたい▼緊急事態なので助けてほしい▼災害や事故時などに、何が起きているか知りたい▼希望者には無料で配布しています。

●配布窓口・問い合わせ 福祉企画課障害支援係 ☎(23)0072

「貸します詐欺」に ご注意ください

最近、大手金融機関などを装い、「お金を貸します」といった内容の偽物タイレクトメールや携帯メールなどを送りつけて、保証金や保険金名目でお金をだまし取る新種の詐欺が増えていますので十分ご注意ください。

「貸します詐欺」かもしれないと感じたら、送金の前にお問い合わせください。

●受付時間 午前9時～正午 午後1時～午後4時30分(平日) *夜間・休日は、留守番電話の「受付ダイヤル」のみ

●問い合わせ 「貸します詐欺」被害ホットライン(東京都貸金業対策課) ☎03(5320)4775

労働保険加入事業主 の方へ

労働保健の申告・納付はお早めにご
平成18年度概算保険料と平成17年度確定保険料の申告・納付をしていただく年度更新手続きの時期となりました。

申告・納付は5月22日まで、金融機関または労働基準監督署に「労働保険料概算・

保健・衛生

保育園の園庭を 解放します

市内の保育園では、未就園児親子が自由に遊べるように、園庭を開放しています。

●開放日時・会場 ▼静波保育園 月曜日 ▼坂部保育園 火曜日 ▼静波西保育園 水曜日 ▼細江保育園 木曜日 ▼勝間田保育園 金曜日 ▼大沢保育園 菅山保育園 萩間保育園 地頭方保育園 牧之原保育園 月曜日 金曜日 *榛原地区は午前10時～正午、相良地区は午前9時～午後4時

●問い合わせ 子育て支援センター ☎(22)0174

ブックスタート

絵本を通して、赤ちゃんとお父さんやお母さんが言葉や心を通わすひとときをお手伝いする事業です。

●日時 4月20日(木) 午後1時30分～午後2時30分

●会場 総合健康福祉センターさざんか 2階和室

●対象 平成17年12月出生児

●内容 絵本の読み聞かせなど(絵本を2冊贈呈します)

●持ち物 母子手帳・バスタオル

●問い合わせ 子育て支援センター ☎(22)0174

お母さんと遊ぼう！ マミーエンジェル

●日時・対象 ▼4月10日(月) 7～8カ月児 ▼4月12日(水) 5～6カ月児 ▼4月13日(木) 3～4カ月児 *いずれも午前10時30分～午前11時30分

●会場 総合健康福祉センターさざんか 子育て支援センター

●内容 親子体操・ベビーマッサージなど

●持ち物 バスタオル

●問い合わせ 子育て支援センター ☎(22)0174

協働推進市民フォーラムまきのほら

市民メンバー募集

市では、市民主導のまちづくりを実現するため、地域や市政の課題を市民の皆さんで解決に向けて話し合う「協働推進市民フォーラムまきのほら」を開設します。

開設に伴い、話し合いに参加していただく市民メンバーを募集します。

●開設期間 5月中旬～平成19年3月

●資格 市内在住・在勤・在学の方

●申込期限 4月24日(月)

●申込方法 直接連絡いただくか、市のホームページからお申し込みください。

●申込先・問い合わせ フォーラムまきのほら事務局 ☎(23)0043 <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>

広報まきのほら

配置場所が増えました

これまで、「広報まきのほら」は市内の公共施設とコンビニエンスストア(セブンイレブンを除く)に配置していましたが、今月から次のスーパーマーケットにも配置されるようになりました。

追加された配置場所

- 相良地区
IMA相良店、JOY新鮮市場
スーパー丸五西中店、スーパーラック
- 榛原地区
カネハチ榛原店、K O マートファンモール店
K O マート静波店、ユーストア榛原店

問い合わせ 情報発信課広報係 ☎(23)0053

集まれ!

まきのほら

KIDS

かとう ほのか
加藤 帆乃香ちゃん(3歳)



平成14年10月16日生(静波)

パパ 純司♥ママ 名津美
元気いっぱい!お世話好きな
女の子です。

かげやま りく
影山 立空くん(2歳)



平成15年10月11日生(細江)

パパ 敏明♥ママ 玲子
イタズラ小僧だけど実は虫が
苦手です…。

おおいし はると
大石 暖人くん(3歳)



平成15年2月24日生(細江)

パパ 昌広♥ママ 裕子
クルマ大好き♥トミカっ子で
す。

ふじた はな
藤田 華菜ちゃん(1歳)



平成16年12月18日生(波津)

パパ 剛士♥ママ 佳織
イチゴと歌が大好きなわが家
の姫です。

ささき さやな
佐々木 颯音ちゃん(0歳)



平成17年8月5日生(細江)

パパ 秀則♥ママ 聡子
絵本が大好き。我が家の天使
です。

ごめんなさい。

申し込み多数のため
募集を一時お休みします

募集は6月5日に再開します。

●申込資格
牧之原市内に住んでおり、掲載時点で
3歳以下のキッズに限りです。

●問い合わせ
☎(23)0053(情報発信課)

*広報まきのほらの担当部署
が総務課から情報発信課へ
変わりました。



トピック pick up!

牧之原市誕生記念式典 市民・企業が皆で新市祝う

牧之原市誕生を祝う記念式典が3月19日、
榛原文化センターで開かれました。

式典では、市民有志で組織された「フロイ
デ合唱団」による「第九」の合唱や合併功勞
者への表彰、市章のお披露目、西原市長によ
る記念講演などが行われ、約700人が来場しま
した。

この式典は、打ち合わせから準備、当日の
進行など、市民の手づくりによる運営で開か
れ、ボーイスカウトやガールスカウト、中高
校生などがさまざまな場面で活躍しました。

また、市内に事業所を置くスズキ株式会社
から市へ自動車が寄贈されたほか、ティー
ファーム牧之原から来場者へ今年の新茶と
ティーカップのセットがプレゼントされるな
ど、市内企業なども新市誕生を祝いました。



写真上/牧之原市の市章がお披露目されました
写真下/スズキアリーナ牧之原の柴田剛社長からキーを
受け取る西原市長